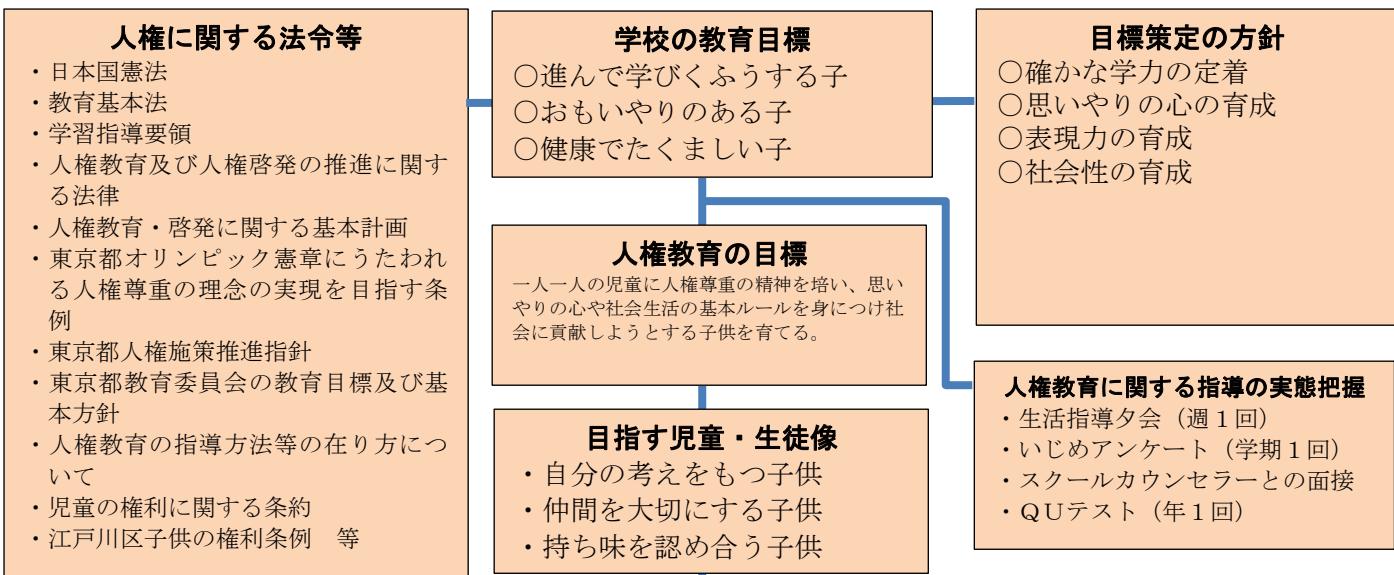


令和7年度 江戸川区立南葛西小学校 人権教育 全体計画



人権教育を通じて育てたい資質・能力（知識的側面、価値的・態度的側面、技能的側面）
人ととの関わりの中から自他を尊重する心をはぐくむ。



普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組

- すべての子供の基礎学力充実を目指した取組
- 一人一人の可能性と将来を拓くことを目指した取組
- 互いにつながり合うことを大切にした取組

学年・学級経営

- 一人一人の児童が自らの考えをもつことができるようとする。
- 自他のよさに気づくことができるようとする。
- 適切な方法で伝え合うことができるようとする。
- 読み、書き、計算など学習の基礎となる力を身につけることができるようとする

日常的な指導

- 一人一人の自尊感情をはぐくみ、自信をもつて 自分の考えを述べたり、自信をもって行動したりすることができるような指導を工夫する。

教科等の指導

- 各教科や道徳の内容と人権教育の課題を結びつけて意図的・計画的に指導する。
- 総合的な学習の時間の各交流活動を、人権教育の視点で見直し、実施する

人権教育の年間指導計画作成の方針

- 系統性、継続性、発展性のある学習が展開できるようとする。
- 主体的な学びを大切にする。
- 人ととの関わりを通して学ぶ。
- 体験などを重視した学習を推進する。

教職員の研修

- ・人権が尊重された教育を推進するための研修
- ・人権及び人権問題についての研修
- ・組織的な取組についての研修

校種間の連携

- ・近隣中学校との連携
- ・通級指導学級との連携
- ・特別支援学校との連携

家庭・地域との連携

- ・家庭に対する人権や子育てにかかる情報・学習機会の提供
- ・地域社会の多様な人材の活用
- ・地域諸団体とのネットワークづくり